



## 水虫について

水虫は、医学的には「白癬」と言います。これは、白癬菌というカビが繁殖して起こる皮膚の病気の総称をいいます。

診断方法は、肉眼的または、顕微鏡検査での方法があります。

よくテレビなどで目にする水虫は、足が多い印象ですが、皮膚や被髪頭部、爪などにも寄生します。

足は長時間靴下や靴を履いたりすることで、水虫が好きな高温多湿な環境になるため感染しやすいと言われています。汗をかきやすい人や糖尿病などで免疫が低下した人もなりやすいと言われています。

治療は、抗真菌作用を有する塗り薬をきちんとつければ良くなります。

髪の毛や爪に寄生した水虫は、飲み薬を飲まないで治りません。

「水虫になるとかゆくなる」という印象をお持ちでしょうが、かゆみを伴うものは、全体の半数以下です。

水虫に効果がある様々な市販薬がありますが、水虫と似た皮膚病はたくさんあります。

気になる症状があれば、自己判断で水虫と判断せず、一度皮膚科専門医を受診することをおすすめします。

当院の皮膚科は、火曜日、金曜日の午前中診療を行っていますので、気になる方はご相談ください。

(監修 皮膚科医師 浅野祐介)

